

# 新刊!

母親による我が子の観察記録とそれに対する担当者のコメント、微笑ましいイラストもコラボして、読みやすい

冊子ができました。是非、子育てのご参考に!

乳幼児を育てるママ・パパへ

## 子どもとママと担当者と 3年5か月の軌跡

—「ゆう」くん、「とも」くんの記録をとおして—

南村 洋子

—「はじめに」から—

私が、乳幼児期から手話を用いて「聴こえない・聴こえにくい」子どもと保護者への支援を始めて20年あまりが経過しました。重い聴覚障害の子どもを目の前にして、初めて手話を用いての支援に踏み切った頃の私は、手話単語のひとつも知らず、手話のなんたるかも知らずに、足を踏みだしたのです。・・・(中略)・・・

この一冊が、これからの聴こえない・聴こえにくい子どもを育てる保護者にはむろんのこと、支援する担当者にも、おおいに参考になることを期待しています。また、付録として保護者の方々から受けた質問のいくつかに応えたものも掲載しました。何かのときの参考にいただければ幸いです。(著者) 南村洋子



「まえがき」から引用 (前略) 本書を手にした方々には、0歳から3歳を超えるまでのエピソード記録集として、我が子(乳児、幼児)と向き合う母親のまなざしとそれへの支援者からのコメントをご自分の環境に重ねながら、乳児や幼児との向き合い方、コミュニケーションのあり方に思いを巡らして欲しいと思います。山根昭治(NPO法人ろう教育を考える全国協議会理事長)

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

本冊子は「NPO法人ろう教育を考える全国協議会」発行の冊子ですが、著者(南村洋子)の所属する「ろう・難聴教育研究会」でも購入・注文(1冊1000円)できます。

ろう・難聴教育研究会事務局(前田芳弘) FAX: 03-3884-9582 E-mail: toymaeda@hotmail.com

### 「目次」から抜粋

はじめに

第1章 生まれてからの乳幼児相談と支援

1. 思いもかけないリファーマ

2. 初めてのろう学校 生後4か月

(1) 0歳児グループ支援

①コミュニケーション支援 ②保護者と担当者の懇談

3. 2回目のろう学校

(1) コミュニケーション支援

(2) 保護者と担当者の懇談

4. 家庭訪問支援

5. 補聴器をつけよう 生後5か月

(1) グループ支援

6. 家庭訪問支援 生後6か月

(1) 教育方法について

(2) 人工内耳について

7. グループ支援のプログラムと内容 生後7か月

(1) 保護者の手話習得のために

(2) 先日の幼稚部見学の質問に答えて

(3) 聴覚活用について

(4) 小学部の授業参観

8. 家庭訪問支援 生後7か月

第2章 1歳8か月までのかかわり

1. 生後8か月になった

①音への反応 ②保健所での予防接種

2. 生後9か月になった

①パパ、バイバイ ②かくれんぼ ③後追いするゆう君

3. 生後10か月になった

①バイバイ ②紙、びりびり破ろう ③とびだす絵本 ④猫を探しにお散歩

歩

(中略)

12. 1歳8か月になった

①手話の読み取り ②どっちかな? ③パパ、行ってらっしゃい ④夕刊取ってきて ⑤郵便局だ!

13. 誕生から1歳8か月まで ママの記録から

第3章 2歳4か月までのかかわり

1. とも君 1歳9か月

①あーあ、お醤油こぼしちゃった ②ボール投げたよ!

2. 1歳10か月になった

①元気の水 ②秋の段ボールの木 ③布を買った

3. 1歳11か月になった

①郵便配達ごっこ ②動物園遠足ごっこ ③朝の散歩 ④芋ほり ⑤自動販売機を作ろう

(中略)

第4章 3歳4か月までのかかわり

1. 2歳5か月になった

①最近のとも君 ②桜の花はどこへ行った

③動物園のはなし ④重いかな、軽いかな

2. 2歳6か月になった

①指文字表現 ②仲間集め ③電車ごっこ

④掃除機って不思議 ⑤ことば絵じてん作り

(中略)

12. 3歳4か月になった

①木々の変化と季節

13. ひよこ組を修了するにあたって ママより

おわりに

(付録) 保護者とのQ&A

# 聴覚障害教育 最大の課題は 早期支援！！

## 先生方、保護者を支える手引き書！！



★スタートの子育てで未来が決まる、早期支援が大事！ それがわかって支えられる担当者になってほしい。

★この一冊があれば、親子も担当者も迷子にならない！

—そんな熱い思いがこもった冊子です。

この本は、ろう・難聴教育研究会が自信をもってお勧めする本です。

ろう難研40回大会記念の7月発行の第1版(1000冊)は、予想をはるかに超える勢いでお買い求めいただき、おかげさまで10月に再版できました。

**<著者紹介>** 筆者の南村洋子さんは、ろう難研役員、全国早期支援研究協議会会長、大塚ろう学校早期支援部での非常勤講師、大学講師として活躍。そして聞こえない子を持つ親です。

(本書より)・・・「聴こえない・聴こえにくいことにこそ価値がある」と言って、自分の道を切り開いた聴こえない本人がいる。本来ならば、保護者自身がいち早くそのことに気づき、わが子の子育てに楽しみと喜びを見出すような支援がなされることが望ましいと考える・・・

### 本書の特徴

- ① 山あり谷ありの著者自身の子育て体験がこの冊子のベースになっていて、母子支援担当者、保護者や教員や学生対象の講演をもとにした大変具体的でわかりやすい内容です。
- ② この本は、聞こえない聴こえにくいと0歳で早期発見されたら、すぐ始められる母子支援の手引き書です。発見されても適切な支援が得られない現状への危機感が執筆の背景にあります。
- ③ この本は「早期支援担当の方々」向けの体裁になっています。しかし、お母さんの育児記録をたくさん引用しながら書き進めていますので、先生向けの本でありながら、親御さん向けの学習会テキストとしても活用いただけます。
- ④ ろう・難聴教育のスタートについての理解は、乳相担当者だけでなく、幼小中校すべての教員にとっても重要でそのためのテキストとして、とりわけ新しい教員向けのろう・難聴教育入門書として活用いただけます。パワーアップのための学部、学校の共通認識づくりに役立ちます。
- ⑤ ろう・難聴児の教育や医療に関わる教員やSTを目指す学生さんにも貴重な情報提供ができる本です。

# 注文書

聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために  
—早期支援担当者の方々に—

注文数	( ) 冊 1 冊 1200 円。10 冊以上の注文の場合は 1 冊 1000 円
注文者名	
送付先 〒住所	
電話番号	
Eメールアドレス	

子どもとママと担当者と 3 年 5 か月の軌跡  
—「ゆう」くん、「とも」くんの記録をとおして—

注文数	( ) 冊 1 冊 1000 円
注文者名	
送付先 〒住所	
電話番号	
Eメールアドレス	

\* 送料実費は自己負担をお願いします。

(1 冊→250 円、2 冊→380 円、3 冊・4 冊→570 円)

\* 代金と送料は、お送りする冊子と同封の郵便払込用紙で送金してください。

(送金手数料は自己負担をお願いします。)

## <注文方法>

\* 注文書を FAX するか注文書の内容をメールするかしてご注文ください。

問い合わせ・注文書送付先：ろう・難聴教育研究会事務局 前田芳弘

住所：〒 121-0815 東京都足立区島根2-32-21-712

FAX 03-3884-9582

Eメールアドレス [tcymaeda@hotmail.com](mailto:tcymaeda@hotmail.com)